

令和3年度

社会教育課

社会教育事業報告

郷土資料館

読書推進課

惠庭市教育委員会

目次

1. 社会教育課

(1) 家庭教育	P. 1
(2) 青少年教育	P. 1
(3) 成人教育	P. 4
(4) 高齢者教育	P. 5
(5) 女性活動支援	P. 6
(6) 地域教育	P. 7
(7) 文化振興	P. 9
(8) 公民館	P. 10
(9) かしわのもり	P. 12

2. 読書推進課

(1) 読書推進	P. 14
----------	-------

3. 郷土資料館

(1) 郷土資料館	P. 19
-----------	-------

【社会教育課】

領域：家庭教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	家庭教育支援事業 *学びカフェ推進事業	4月21日	*まちづくりスポット恵み野	58名・大人と子ども *オンライン(Zoom)同時開催 (前年度84名・大人と子ども)	家庭教育ナビゲーターが中心となり、子育てや家事など様々な話題で交流を行いながら、緩やかな学びあいの場「はびナビカフェ あたしん家」を提供し、市内の保護者すべてが学びの機会に触れることができる環境を整備。	10	
		5月24日	*まちづくりスポット恵み野				
		6月24日	*まちづくりスポット恵み野				
		7月26日	*まちづくりスポット恵み野				
		8月25日	*まちづくりスポット恵み野				
		9月30日	オンライン				
		10月20日	*まちづくりスポット恵み野				
		11月26日	えにあすクッキングスタジオ				
		1月19日	*まちづくりスポット恵み野				
		2月23日	オンライン				
	*えにわままっぶ	中止		(前年度0名)	家庭の教育力やコミュニケーションなど、家庭教育における様々な課題をテーマに取り上げ、解決のヒントを得る学習機会を提供する。	0	[共催] 恵庭ままっぶ実行委員会
新規	家庭教育支援者の養成とネットワーク化推進事業	12月3日	えにあす会議室8-2,8-3	家庭教育ナビゲーター 家庭教育支援活動に関心がある方 20名	<ul style="list-style-type: none"> 講師 菊地三奈氏(mother's space ミーナ代表)を招き、演習及び交流。 (1)子どもの発達に合わせた関りと教材の選び方 (2)家庭教育支援に役立つグループコーチングワーク (3)大人も夢中になるおもちゃゲームの紹介・体験 ・恵庭市の子育て情報提供 (子ども家庭課、読書推進課より) ・家庭教育ナビゲーターについて (石狩教育局教育支援課社会教育指導班より) ・えにわはびナビネットワーク紹介 (はびナビネットワーク代表より) 	0	道主催(市共催)事業

領域：青少年教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	少年の主張中学校大会	ビデオ審査		市内中学校各1名(5校)	<p>青少年が日常生活の中で体験し考えている事柄を広く発表する機会を設けることで、青少年の自我形成を助長するとともに、あわせて青少年の健全育成及び非行防止に対する市民の理解を深める契機となることを目的に開催。</p> <p>(コロナのため各審査員がビデオ審査により実施。発表生徒の表彰は、各校校長室にて実施。)</p>	16	[主管] 中文連

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
					<p>【恵庭市「少年の主張」中学校大会】 審査期間：5月26日～6月11日 表彰：最優秀賞1名、優秀賞4名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最優秀賞 楠田 理子さん 恵明中学校 ・優秀賞 茶園 奏子さん 柏陽中学校 森 はぐさん 恵北中学校 木村 優里さん 恵み野中学校 松下 權さん 恵庭中学校 <p>【石狩地区大会】※恵庭市から最優秀賞の「楠田理子さん」を選出 ・最優秀賞</p> <p>【北海道大会】※石狩地区大会から「楠田理子さん」を選出 ・奨励賞</p>		
継続	えにわっ子ジュニアセミナー 2021			市内小学5年生～中学1年生	市内小学生が、初級リーダー養成認定のため、異年齢での共同生活や、野外活動、レクリエーション活動等の多様な体験活動を通じて、リーダーとして必要な知識や技能を学びます。 また、シニアリーダー「つくしの会（恵子連）」が中心となり、野外活動や、話し合いの手法など、遊びを交えながら互いに研鑽します。	0	[共催] 恵子連
	前期	中止		(前年度 0名)			
	後期	中止		(前年度 0名)			
継続	青少年育成事業 (青少年育成事業補助金)	通年			<p>■青少年・文化振興基金を運用し、青少年の健全育成に関わる対象事業に対し、補助金を交付する。なお、補助交付の申請を受けた事業については、青少年育成事業補助金審査委員会で審査する。</p> <p>■交付事業(6月23日審査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み子ども放送局(㈱あいコミ) ・夢道教室2021((一社)恵庭青年会議所) 	97	事業交付予算限度額20万円
継続	文化功労者・スポーツ功労者・青少年表彰式	11月3日	市民会館中ホール	青少年善行賞 1名 青少年団体活動者賞(団体) 1団体	恵庭市の青少年健全育成に貢献された方々を顕彰。文化功労者・スポーツ功労者表彰と合同で実施。 ◆ 青少年善行賞 橋詰 菜奈 氏 ◆ 青少年団体活動者賞(団体) 恵庭柔道スポーツ少年団	35	※青少年表彰にかかる費用 (表彰額)
継続	子ども会育成連合会支援事業 (恵庭市子ども会育成連合会 運営費補助金)	通年			<p>■町内会育成部(子ども会)の連合組織である子ども会育成連合会の活動を支援することで、地域の青少年健全育成を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・啓発、研修活動 ・えにわっ子ジュニアセミナー(共催事業) 	439	
継続	青少年育成市民の会支援事業 (恵庭市青少年育成市民の会 運営費補助金)	通年			<p>■内閣府が進める、青少年の健全育成に向けた国民運動の一環として組織された「市民の会」が行う各種啓発事業、並びに青少年国際交流派遣事業を支援する。</p>	71	

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
					<ul style="list-style-type: none"> ●夏の青少年健全育成強調月間関係(7月) <ul style="list-style-type: none"> ・知事メッセージ伝達(7/5 市長表敬伝達) ・道青少年健全育成条例に基づく立入調査(7月16日) ●国際交流派遣事業(ニュージーランド・ティマル市) <ul style="list-style-type: none"> ・募金活動(中止) 		

領域：青少年教育(「恵庭子ども塾」関連)

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	ふるさと再発見の旅	中止		小4～6年生 (前年度 0名)	◇施設の活用、学習意欲の向上 恵庭市や北海道の歴史、生活、文化、社会への興味関心を高める。 ◇宿泊集団生活 1泊2日の宿泊集団生活を通して、異年齢交流を深め、協調性や思いやりの心を育むとともに、公共施設におけるマナーを身につける。	0	
継続	English Camp	中止		小学5～中学2年生 (前年度 0名)	◇異文化理解の推進・外国語学習機会の向上 体験を通して英語に触れ、異文化理解を図る機会とし、今後の英語学習の意欲を高めるとともに、コミュニケーション能力を養う。 ◇宿泊集団生活	0	[協力] 北海道文教大学
継続	体験のススメ	中止		小学4～中学2年生 (前年度 0名)	◇環境教育・ふるさと教育 風土、歴史、自然科学、身近な仕事など、様々な体験を通じ、将来の学習意欲と郷土愛を育む。 ◇宿泊集団生活体験	0	
継続	えにわ大好き!食の体験ランド	10月23日	※オンライン(Zoom開催)	小学校2～6年生とその保護者 6組 (前年度 7組)	食育体験学習 (1)農畜産物の紹介 メイン野菜(ブロッコリー)収穫の様子や生産者の声などを動画で配信。 (2)お野菜クイズ! メイン野菜(ブロッコリー)について、北海道文教大学学生より参加者へクイズを出題。 (3)調理の体験♪ メイン野菜(ブロッコリー)とサブ野菜を使用し、調理実習。 (4)お家で挑戦! ハロウィンカボチャランタン作成の手順について、動画で配信。	9	
継続	みんなで作ろう!手作りアート	中止		小学2～中学1年生とその保護者 (前年度 0名)	◇学習意欲の向上、ものづくり 地域工芸やその成り立ち、文化、歴史に触れ、子どもたちの興味関心を育み、今日の生活を考える機会とする。	0	

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	おもしろ理科実験 冬!	中止		小学2～中学2年生 (前年度0名)	◇学習意欲の向上 いろいろな理科実験の体験を通して、理科の楽しさを実感する。教科書の進行に準じた実験を体験する。	0	[協力] 千歳科学技術大学

領域：成人教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	リカレント公開講座 *近畿大学理工学部・バイオ コークス研究所公開講座 *北海道文教大学公開講座	中止	北海道文教大学		<p>■市内高等教育機関が開催の学習機会に長寿大学学生が参加。</p> <p>11/16 日々の生活の中での子どもと保護者の共育ちを考える 11/17 転倒予防に必要な足の運動とインソールについて 11/18 人生の発達課題とメンタルヘルス 11/25 味と香りのバイオサイエンス ～私たちはどうやって味を認識するか?～ 11/26 子育てに役立つ教育学 11/29 いざという時に役立つ介護保険の知識 ～安心して在宅療養するために～ 11/30 いきいき百歳体操 12/ 1 おかあさんのためのほっと一息講座 12/ 1 元気な時から考える医療事前指示書 12/ 6 こどもの食物アレルギー ～進化してます、対応食・メニュー～ 12/ 9 腸と運動 12/13 コミュニケーションは幸せづくり 12/16 北海道の保健・医療・福祉行政について 1/27 明治の青春5 同盟休校事件 －中学校「学友会雑誌」に見る青春群像－</p>	0	※長寿大学生は単位として 認定
継続	えにわ学講座 *前期 *後期	中止 2月25日	中ホール	16名	<p>■恵庭の歴史や魅力などを総合的に学ぶ。 コロナ禍により中止(前期はバスツアー) 講演：恵庭の歴史を探る～江戸時代から市制施行まで～ 講師：郷土資料館 主査(学芸員) 大林千春 氏</p>	16	※長寿大学生は単位として 認定

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	長寿大学(大学・大学院)	(年11回)		■在籍数 (R4.3.31時点) 140名 (前年度195名) ※年間出席率 77.8% (前年度82.3%)	高齢社会にふさわしい学習の機会を多くし、高齢者が生きがいを見つけ、社会活動に参加し、健康で楽しい生活ができることを目指す。14年度からは新たに大学院の新設をした。新入生16名・大学院生25名が加わり学生総数160名(男48名・女112名)により学習を開始した。※今年度は、5月から9月までの間に2回の緊急事態宣言の発出に伴い、R3.5/17～8月までを休学、再開後の9/15に予定していた講座を中止とした。また、変異株の発生による感染者の急拡大により、2/16の講座を中止とした。	484	会場については、原則的に市民会館を利用するが、3密を避けるため、中ホール・大会議室で、人数を上限100名・50名と限定して実施。また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分講じて実施。
		4月14日	中ホール、大会議室	142名	■入学式及び自治会総会 (今年度学生総数 160名で始業 ※内新入生16名, 大学院進級生25名)		
		4月28日	中ホール、大会議室	140名	■学年別研修(※学年別ホームルーム) 各学年ごとの交流を深めながら、学年内行事等について話し合う。各学年の進行は、自治会役員が担当するが、1年生は大学事務局が進行を担当し、学生自治会代表幹事の選出には、自治会事務局も同席。また、3密を避けるため、6学年を午前と午後に分けて実施した。		
		9月1日 (再開)	中ホール、大会議室	129名	■学年別研修(※学年別ホームルーム) 休学再開後、初の学習として、9月以降の学習プログラムの確認やコロナ禍にあつての各種変更事項等について説明を行った。また、3密を避けるため、6学年を午前と午後に分けて実施した。		
		10月6日	中ホール、大会議室	①90名 ②28名 計118名	①一般教養「家族が困らない相続への準備」 講師 水沢裕一氏(北海道金融広報委員会) ②生活文化「日常生活のICT化について」 講師 由水伸氏(星槎道都大学)		
		10月20日	中ホール、大会議室	①50名 ②38名 ③31名 計119名	①一般教養「季節に合わせた片付け方～衣替えを便利に」 講師 塩谷薫氏(整理収納アドバイザー) ②生活文化「キャッシュレスを学ぶ1」【連続講座】 講師 浅見愛氏(SMBCコンシューマーファイナンス株式会社) ③まちづくり「恵庭市のコロナ禍の現状と経済施策」 講師 小井裕介氏(市経済部商工労働課)		
		11月17日	中ホール、大会議室	①61名 ②43名 ③22名 計126名	①一般教養「朗読劇『漁川物語』について」 講師 加藤裕明氏(北海道文教大学 ※市内高等教育機関) ②自主学習「太極拳」 学生講師 佐藤登代子氏(大学3年生) ③生活文化「キャッシュレスを学ぶ2」【連続講座】 講師 高山真央氏(SMBCコンシューマーファイナンス株式会社)		

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
		12月1日	中ホール、大会議室	①44名 ②29名 ③28名 計101名	①高齢生活「免疫力を高めてウイルスに勝つ～野菜ソムリエによる野菜と健康講座」 講師 蔵崎美佳氏（北海道ハイテクノロジー専門学校 ※市内高等教育機関） ②まちづくり「恵庭市のコロナ禍での防災と避難所」 講師 中村利弘氏（市総務部基地・防災課） ③高齢生活「在宅医療と介護について1」【連続講座】 講師 甲斐昌恵氏、白杵愛美氏（恵庭市在宅医療介護支援センター）		
		12月15日	中ホール、大会議室	①84名 ②40名 計124名	①一般教養「『源氏物語』『絵合』における華麗な戦い～光源氏VS頭中将」 講師 田中幹子氏（札幌大学） ②高齢生活「在宅医療と介護について2」【連続講座】 講師 甲斐昌恵氏、白杵愛美氏（恵庭市在宅医療介護支援センター）		
		1月19日	中ホール、大会議室	①59名 ②22名 ③17名 計98名	①生活文化「ヨーグルトのひみつ」 講師 馬場由紀子氏（株式会社明治） ②自主学習「車椅子レクダンス 第2弾」 学生講師 佐藤光子氏（大学院2年生） ③まちづくり「図書サービスボランティアの実践」 講師 相馬立法氏、神百合愛氏（恵庭市立図書館）		
		3月1日 ～4日	中ホール、大会議室、 中会議室	99名	■学年別研修（※学年別ホームルーム） 年度反省や次年度に向けての役員決め等について話し合った。また、3密を避けるため、6学年を3日間午前と午後に分けて実施した。		
		3月18日	中ホール	大学4年生（対象：28名） 大学院2年生（対象：27名）	■行事 卒業式・修了式		

領域：女性活動支援

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	恵庭市地域女性連絡会支援事業 (恵庭市地域女性連絡会運営 費補助金)	通年			■女性団体の自主的活動を助長することにより、女性活動の推進強化を図る。	48	
継続	女性団体活動者研修会	中止		(前年度0名)	■趣旨：明るく健やかな地域社会の確立において、女性の果たす役割は大きく、必要不可欠となっていることから、地域における女性活動の活発化を図るため、広い視野での情報・知識習得の機会を展開する。 ※コロナ禍により中止	0	[共催] 恵庭市地域女性連絡会

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	女性人材育成セミナー	中止		(前年度 0名)	■地域で様々な活動に関わる女性の方に、より充実した活動を進めていただけるよう広い視野での情報や知識、技術を提供し、育成及び支援を図ることを目的とする。 ※コロナ禍により中止	0	

領域：地域教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
新規	コミスクかふえ！ ～恵庭市のコミスク・地域をつなぐ会～	中止	恵庭市民会館(中ホール)	学校関係者・地域の方々	平成29年度から令和3年度までの5ヵ年で、全小中学校へ学校運営協議会を設置。地域住民や保護者が学校と足並みを揃え、一体となって子どもたちの成長に関わっていく体制づくりに向け、「コミスクかふえ！～恵庭市のコミスク・地域をつなぐ会～」を開催し、地域と学校の連携を推進する。 また、学校運営に保護者や地域住民が参画することで、子どもや学校、地域が抱える課題の解決を図る。 第1回研修テーマ『地域と学校が協働で子供たちを育むためには』 全国体験活動ボランティア活動総合推進センター 講師 馬場祐次朗氏	0	
継続	恵み野体験合宿支援	中止		(前年度 恵み野小学校4～6年生 0名 支援者 0名)	1泊2日の集団生活の中で、炊事や清掃などの生活体験や異学年・異世代間の交流を目指し、地域の高齢者の方々やコミュニティスクールスタッフなど、地域の大人との交流も深め、更に、地域にある様々な資源を直接学ぶ事により、一層の地域愛を醸成していく。 また、地域の大人が「地域の子どもは地域の大人が育む」意識を醸成するために、大人同士のつながりを強め、「地域の教育力の向上」を目指す。 [主催] 恵み野コミュニティスクール推進協議会	0	
継続	柏地区体験活動支援	中止		(前年度 柏小学校4～6年生 0名 支援者 0名)	子どもの「生きる力」を育成するとともに、町内会を中心とした推進委員会による企画・運営を通して、「顔の見える地域を目指して」をスローガンに、地域の教育力(地域教育ネットワークの構築)の向上を図ると同時に、地域で支える家庭教育支援の側面を期待する。 [主催] 柏地区体験活動推進委員会 柏地区町内会連合会・柏地区民生委員児童委員協議会・柏小学校・柏小学校PTA・柏地区子ども会育成連絡会・寺子屋プラザ・かしわ未来塾・一般ボランティア	0	
継続	恵庭地区通学合宿支援	中止		(前年度 恵庭小学校4～6年生 0名 支援者 0名)	家庭をはなれ集団生活を送る中で、様々な生活体験活動を中心に地域の大人との顔の見える交流を深めると同時に、異学年の友達と交わることによって、自立心・協調性・問題を解決する力・がまんする力を養うきっかけづくりとする。	0	

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
					また、地域の大人で通学合宿を通して同じ学区の大人同士の交流を図りながら「地域の子どもは、地域の大人が育む」という意識の広がりを進める。 地域の組織・団体・個人が繋がり、多様な課題を解決できる地域を目指す。 [主催] 恵庭地区通学合宿実行委員会		
継続	島松通学合宿支援	中止		(前年度 島松小学校4～6年生 0名 支援者 0名)	子ども達が集団生活の中で、炊事や掃除などの生活体験や地域住民との交流、特に高齢者との交流を深めながら、自立心や生活力、社会性、我慢する力を育む。 地域の大人が「地域の子どもは地域の大人が育む」意識を醸成するために、大人同士のつながりを強め、「地域の教育力の向上」を目指す。 [主催]地域住民主体による実行委員会	0	
継続	和光体験合宿支援	中止		(前年度 和光小学校4～6年生 0名 支援者 0名)	防災・避難所についての学習体験を通して、仲間と助け合うことや協調することを学び、将来のリーダー育成を図る。 地域の大人が子どもと共に学び、学校を拠点に、子どもを核とした地域コミュニティの充実を図る。 [主催] 和光体験合宿実行委員会	0	
継続	若草地区通学合宿支援事業	中止		(前年度 若草小学校4～6年生 0名 支援者 0名)	家庭を離れ集団生活を送る中で、様々な生活体験活動をするとともに、地域の大人や老人クラブと交流を図る。また、学年を超えた交流により、自立心や協調性、社会性等を身に付けてもらう。 [主催] 若草地区通学合宿実行委員会 若草地区町内会連合会・有明あすなろ会・柏陽若草会・中島福寿会・若草小学校・若草小学校PTA・柏・恵み野地区民生委員児童委員協議会・NPO法人ワーカーズコープ・一般ボランティア・恵庭青年会議所 【令和3年度 実行委員会解散】 令和元年度からのコロナ禍により実施できないこと、またボランティアの高齢化が進み後継者不足となっていることなどから、令和3年度をもって実行委員会を解散した。今後は状況に応じ新たな組織等による実施も検討。	0	
継続	恵庭体験合宿支援事業	中止		(前年度 柏/恵庭/和光小学校5～6年生 0名 支援者 0名)	学校や家庭では体験できない活動を展開し、仲間と助け合うことや協調性について学んでもらう。また、学生のサポートにより、地域の大人との活動や異世代交流を図る。 [主催] えにわ子ども支援学生プロジェクト	0	

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	第65回えにわ市民文化祭 *第1会場 (展示部門)(菊花展示) (舞台部門)	中止	市民会館	(前年度0名)		0	
	*第2会場 (展示部門) (舞台部門 公民館まつり)		島松公民館	(前年度0名)			
	*第3会場 (展示部門)		夢創館	(前年度0名)			
継続	文化活動奨励補助金交付事業 (文化活動奨励補助金)	通年			<p>■青少年・文化振興基金を運用し、文化事業の健全な発展に資する対象事業に対し、補助金を交付する。なお、補助交付の申請を受けた事業については、文化活動奨励補助金審査委員会にて審査する。</p> <p>■交付事業(8月24日審査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島音祭° 2021(シュマ・オマ・ブ 島音祭° 実行委員会) ・Bill Rings コンサート(恵庭ライブミュージック実行委員会) ・北海道歴史舞台絆花「中山久蔵翁物語」 (一般社団法人 未来工房) 	395	事業交付予算限度額50万円
継続	文化事業派遣費補助金	通年			<p>■青少年・文化振興基金を運用し、全国大会等に派遣又は出場する団体や個人に対し、補助金を交付する。</p> <p>■交付状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第11回AMAピアノと歌と管弦のコンクール全国大会2021 (開催地：滋賀県、出場者：五東 凛果氏) 	20	事業交付予算限度額10万円
継続	文化功労者・スポーツ功労者・青少年表彰式	11月3日	市民会館(中ホール)		恵庭市の文化・スポーツ・青少年の向上・発展に貢献された方々を顕彰。健康スポーツ課と合同で実施。	299	※表彰式全般に係る費用(会場費等)
	※文化功労者表彰(抜粋)			文化賞 1名 文化奨励賞 1名 文化振興賞 2名	<p>◆文化賞 中野 八重子氏(芸術：書道)</p> <p>◆文化奨励賞 佐野 ミヨ 氏(芸術：写真)</p> <p>◆文化振興賞 谷川 睦子 氏(芸術：吟剣詩舞)</p> <p>川端 信雄 氏(教育：社会教育(読書活動))</p>	69	※文化功労者表彰に係る費用(表彰額)
継続	文化団体の育成 (文化芸能・郷土芸能団体)	通年			<ul style="list-style-type: none"> ・文化協会事業費補助金 350,000円 ・恵庭すざらん踊り保存会事業費補助金 95,220円 ・恵庭岳太鼓保存会事業費補助金 100,000円 	546	
継続	えにわ芸術文化宅配事業	通年	展示箇所 47ヶ所 (工場・金融機関・事業所・飲食店等)	展示作品数 152	まちの有効空間を地元作家の芸術作品で溢れさせ、市民に芸術作品の鑑賞機会を提供する事業として実施。事業は、文化協会傘下団体で組織した「えにわアート・バンク」に委託。また、新型コロナウイルスの影響により、各種作品の交換作業等が縮小されたことに伴い、委託料も減額となった。	191	

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	えにアート・ギャラリー	通年	花の拠点「はなふる」 フレスポ恵み野	はなふる展示 4団体 フレスポ展示 0団体	市内で文化芸術活動をされている方の発表の場並びに、市民が文化芸術作品に触れる場を増やすことを目的に、花の拠点「はなふる」、民間施設フレスポ恵み野の一部スペースを借り上げ、発表場所として提供している。	19	はなふる展示 4件 ・お針子うさぎの会 ・高橋 トヨ,飯坂 栄子 ・菊花愛好会 ・西塚由佳里
継続	恵庭市交流都市芸術祭	12月	ホームページ開催 ※新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、展示会としての開催を中止とし、代替措置として恵庭市文化協会ホームページ内に、作品紹介のための「ネットギャラリー」として開催。		例年、友好都市である静岡県藤枝市との隔年で行っている事業で、恵庭市開催の際は、姉妹都市である山口県和木町と藤枝市、恵庭市の作品展示会を開催している。また、周知方法について、ポスター等での周知に加え、新たに市民課窓口の広告放映用モニターにて、和木町と藤枝市の作品を放映及び、フレスポ恵み野のフリースペースにて、藤枝市と和木町の作品を展示会を実施。	19	[共催] 恵庭市文化協会
継続	夢創館運営事業	通年	夢創館	利用者 4,618名 (前年度 4,936名)	平成28年度から「島松夢創館倶楽部」による指定管理。令和元年度より5年間の更新となっている。子ども塾・連携事業に加え、地域と結びついた文化事業・交流事業の推進により、地域活性化・利用の拡大につながる。また、昨年に引き続き、新型コロナウイルスの影響により、イベント開催の中止や開催規模の縮小等の理由から、今年度の利用者は例年より大幅に減少している。	6415	
継続	夢創館文化振興事業 *手作り雑貨マーケット in夢創館(第4回)	7月25日	夢創館	208名 (前年度 170名)	市内及び近郊の作家による、手作り雑貨のマーケットを開催。14のブースが開設され、集客も多く、次年度も継続していく意向である。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて開催された。 [主催] 夢創館指定管理者(島松夢創館倶楽部)	0	
継続	夢創館連携事業 *いきいき100歳体操	第1・3 月曜日 10時～	夢創館	23回延べ287名 (前年度 18回延べ299名)	いきいき百歳体操は座ったままできる介護予防の体操であり、令和2年度より夢創館でも開催。居場所としての機能もあり、人の流れにもつながった。	0	[連携] 夢サロン

領域：公民館

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	市民講座	4～翌3月	社会教育施設等4会場 オンライン(自宅)	一般市民 249名 (前年度 220名)	市民の皆様に基づ礎的な知識や技能を身につけていただき、学習を通して学ぶ喜びを味わい、生活に潤いと張りを持ち、講座生相互の触れ合いの中からより豊かな人間性を身につける学習活動を進めている。 ・14講座/4会場 218名(前年度 221名) 1回の学習時間 2時間程度/毎月2回/年20回開催(1講座当たり)	1832	

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
					・オンライン英会話 4講座/31名(前年度通常講座 35名)/自宅からインターネットを利用し開催 1回の学習時間 1時間程度/毎月2回/年20回開催(1講座当たり) 合計18講座		
継続	公民館サークル	4～3月	社会教育施設等9会場	一般市民 367名/34サークル (前年度 432名)	市民講座、各種講座での学習成果を継続しながら教養を高め学ぶ喜びを味わい、生活に潤いを持ち、サークル相互の輪を作り豊かな人間性を身に付ける学習活動を進めている。	0	自主運営事業
継続	親子ふれあい教室	4～2月	公民館	小学生と親	子どもたちに創作や遊びの技術を学ばせるとともに、作業を通じて親子が触れ合う機会とする。 4月17日(土) 親子でクッキング 22名(前年度中止) 12月11日(土) クリスマスケーキづくり 7組 (前年度中止) 2月19日(土) ひなまつりケーキづくり 中止(前年度21名)	21	
継続	日曜趣味講座	10月～11月	公民館	一般市民	平日の講座に参加できない人へ参加の機会を作り、「食」や「情報」をテーマに講座を開催し、気軽に受講していただく。 (新型コロナの影響からデジタルカメラ入門は中止) 10月17日(日) そば打ち基礎講座 7名(前年度 11名) 11月21日(日) ワードで作る年賀状講座 4名(前年度 4名)	21	
継続	市民講座IT講習事業 *パソコン教室	前期 5～7月 後期 12～翌2月	公民館	[前期] 5～7月 一般市民 24名 (前年度 32名) [後期] 12～2月 一般市民 16名 (前年度 14名)	・初級講座 マウス操作、文字入力、簡単な文書作成 ・インターネット中級講座 ワード基礎(罫線機能程度)、エクセル基礎(四則演算関数程度) 年2期/各4講座/1講座(10回)/定員10名/年間80名 ※新型コロナの影響から中期は中止	563	
新規	*初心者のためのスマートフォン教室	10月	公民館等3会場	一般市民	スマートフォンを始める人、スマートフォンがあるが使い方がよくわからない人を対象に3地区・午前午後の6回に分け実施した。 10月13日(午前・午後各1回) 島松公民館 16名 10月14日(午前・午後各1回) 市民会館 22名 10月15日(午前・午後各1回) まちづくりスポット恵み野 13名 合計 51名	18	
継続	文化交流講座	10月	夢創館	一般市民 23名 (前年度 0名)	異国文化を知ることで、国際理解の大切さを学ぶ機会とする。 10月22日(金) モンゴル国のことを知るう	23	
継続	公民館文化事業	前期 中止 後期 12月	公民館	一般市民 92名 (前年度 42名)	気軽に良質なピアノ演奏を聴くことにより、音楽に対する興味・関心を高め、豊かな情操を養うと共に、芸術文化の振興を図り、ファミリーのふれあいや絆を深めることを目的としている。親しみやすいクラシック音楽、ポピュラー音楽などの演奏と絵本の読み聞かせを実施する。 12月18日(土) みんなで楽しむピアノコンサート	45	

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	図書貸出	通年	緑のカフェ/ブレイススペース2 会議室/クラークルーム	貸出件数 44件 (前年度 貸出件数 40件)	寄贈本(新刊)コーナーを設置し、本棚ごとに蔵書本を表示。順次寄贈本との入れ替えを実施。 R3かしのもり文庫への寄贈受付 13件	0	
継続	壁面描写	中止	ブレイススペース1 (ホワイトボード壁面)	来館者	ブレイススペース1のホワイトボード壁面に、年2回四季の行事等を題材に描写。	0	
新規	展示・情報提供	通年	エントランスホール展示版 展示コーナー	来館者	[フォトコーナー] エントランスホールに「かしのもりフォトコーナー」を設置し、かしのもりで実施されたイベント、行事等の写真を展示。 [情報コーナー] 廊下の展示版を活用し、市や地域関係団体等からの啓発パンフレットやイベント行事参加案内等のチラシを掲示。 [展示コーナー] 緑のカフェ読書コーナーの壁面を活用し、「えにわ芸術文化宅配事業」の作品や「花とも写真展2021年」の写真を展示。	0	
継続	四季に応じたイベント *鯉のぼり・五月人形展示 (五月人形展示のみ実施)	4月11日～ 5月9日	クラークルーム	来館者	クラークルーム・ブレイススペース1の天井に鯉のぼり5匹を設置するとともに、五月人形を展示。また、緑のカフェにて季節に合わせた手作り人形を展示。	0	
	*写真展示	中止	クラークルーム	来館者	エントランスホールに、過去の桜開花時期の写真を展示。	0	
	*桜の開花鑑賞	中止	クラークルーム	来館者	桜の開花時期(4月下旬～5月上旬)に合わせ、「春の庭」を開放し、夜間のライトアップ、屋上開放を実施。5月上旬に緑のカフェを夜間臨時オープン。	0	
	*さくら祭り	中止	クラークルーム	(前年度 0名)	[抹茶体験] 「公民館サークルお茶っこの会」の協力を得て、「抹茶体験(有料)」を実施。 [緑のカフェおもてなしコーナー] 春の庭に咲く桜の花を觀賞し、飲料と桜のケーキセットを提供。 [カラーリング体験会] 日頃、かしのもりスポーツ練習場を利用する方々の協力を得て、小学生以上を対象にカラーリング体験会を実施。	0	
	*七夕イベント (子どもひろばと共同実施)	7月12日～ 8月6日	クラークルーム 秋の庭	来館者 397名 (主に子どもひろばに参加する子ども)	子どもひろばに参加する子どもたちが手作りした短冊等の七夕飾りをクラークルームと柳の木に装飾。 7月12日(月)～8月6日(金) 創作活動(短冊作成等) 8月7日(土) 七夕飾りが装飾された柳の木を設置 ※屋外編として「秋の庭」にも柳の木を設置	6	

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
新規	手話体験会	中止	会議室		施設にて手話を必要とする機会の備え、手話の基本に触れる。	0	恵庭市出前講座
新規	秋の庭に彩を!(ミニ花壇設置) (ガーデンフェスタ北海道2022応援)	7月23日～ 10月31日	秋の庭	来館者及び地域住民	各プランタ5株/プランタ22台設置 10月31日(日) かしわのもりでハロウィンを!! ※ガーデンフェスタ北海道2022をPR	22	
新規	地域団体交流事業 (かぼちゃ収穫祭への参加)	10月17日	市内(林田)	約100名	恵庭青年会議所が主催する「かぼちゃ収穫祭」に参加し、地域団体と交流するとともに、かしわのもり施設をPRし、利用促進を図った。	0	
継続	かしわのもり秋三昧 * かしわのもりで読書の秋、始めましょ	10月1日～ 10月31日	本の回廊	来館者	10月 秋の読書月間(本の貸出2件)	0	
	* 子どもの絵本貸出	中止	プレイスペース1	幼児親子等	プレイスペース1の本棚にある絵本を有効活用するため、期間限定で貸し出しを行う。	0	
	* スポーツの秋	中止	スポーツ練習場	地域の児童生徒等	新しい軽スポーツ体験を実施。	0	
	* ハロウィン	10月1日～ 10月31日	クラークルーム 秋の庭	228名	子どもたちや来館者と共に、ジャック・オー・ランタンを作成し、クラークルームに展示。	7	
	* カフェコンサート	中止			[主催] 緑のカフェ		
継続	インドア・バードウォッチング	12月16日 ～3月31日	南西側犬走	来館者	[主催] 恵庭カワセミの会 バードテーブルを2台設置し、野鳥を眺める場や野鳥に関する会話等、世代間の交流を図った。	0	
継続	野鳥写真展	中止	緑のカフェ展示スペース	来館者	恵庭カワセミの会より提供を受けた写真を展示。	0	[共催] 恵庭カワセミの会
継続	クリスマスイベント * クリスマスツリー設置	12月4日～ 12月25日	クラークルーム	来館者 256名	子どもひろばとともに特徴ある装飾のクリスマスツリーを作成し展示。	9	
	* ストリートピアノ	12月19日	プレイスペース1	来館者 (29名)	来館者に電子ピアノや持参した楽器を用いて演奏していただいた。	0	
継続	雪と氷を楽しもう * 雪の滑り台	中止				0	
	* シーニックナイト	中止	秋の庭周辺	来館者や付近歩行者	アイスクャンドル 25か所設置 [主催] えにわシーニックナイト実行委員会		
継続	ひな祭り(ひな人形展示)	2月12日～ 3月3日	クラークルーム	来館者	7段飾りのひな人形を展示	0	

【読書推進課】

領域：読書推進

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	展示事業 *えのぐ箱小作品展 4月14～25日 *山本絃正絵画教室展 5月1～14日 *野鳥写真展 「シマエナガは夢の中」 6月22～7月4日 *恵写展 7月17～31日 *花とも写真展2021 8月20～31日 *島松絵画同好会 作品展示会 9月2～12日 *JAPANESE GIRL 9月14～26日 *「はなちゃんのおでかけ」 絵本原画展 10月1日～28日 *ヤッフオート 写真展 10月31日～11月7日 *広島「高校生の絵」 11月9日～14日 *石膏デッサン展 11月16日～28日 *図書館小品展 12月7日～19日 *淡彩はがき絵 作品展 1月18日～23日 *恵庭書道連盟書初め展 1月25日～30日 *野鳥写真「森はドラマチック」 2月1日～13日	随時	本館ギャラリー	一般	市内で文化活動を行っている個人、団体の発表の場。		指定管理実施事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
	*絵手紙和の会 作品展示会 2月24日～3月6日						
	*竹津絵画教室展 3月8日～13日						
	*子どもアート教室作品展 3月15日～27日						
継続	子ども読書の日記念事業 *展示「この本読んだ?2021」 4月9～5月5日		本館	幼児から中学生	平成13年12月制定「子ども読書活動の推進に関する法律」で定められた「子ども読書の日」を広く周知するために開催。		指定管理実施事業
継続	*親子のためのバベット シアター	5月2日		44名 (前年度 中止)			
	*こどもの日上映会	5月1日		27名(前年度 中止)			
継続	雑誌スポンサー制度	通年	本館 恵庭分館 島松分館	18件/30誌・企業、個人 (前年度 18件/31誌)	企業や商店、個人が社会貢献の一環として、雑誌を提供する制度。提供雑誌の「最新号」のカバーと雑誌架にスポンサー名を表示、カバーの裏面に会社概要などを周知できる。		指定管理実施事業
継続	ゲリラミニ工作会	4月3,4日 5月8,9日 10月 9,16,17日 12月 4,5,12,19日	本館	11回 164名 (前年度 4回 43名)	事前告知せず来館者限定で工作会を開催。		指定管理実施事業
継続	分館スペシャルおはなし会	8月1日 8月7日 12月5日 12月18日	恵庭分館 島松分館 島松分館 恵庭分館	43名 (前年度 59名)	大型絵本・紙芝居などの読み聞かせを実施。		指定管理実施事業
継続	本館スペシャルおはなし会	1月8日	本館	32名 (前年度 14名)	ボランティア2団体によるお話会。		指定管理実施事業
新規	大人のためのお話会	4月14日 7月17日 8月18日	本館	29名	大人を対象としたお話会。		指定管理実施事業
継続	調べる学習講習会	7月24日	本館	7名・小学生等 (前年度 5名)	「小中学生調べる学習コンクール」に向け、小学生を対象に調べ学習のコツやまとめ方のポイントなどの講習会を実施。		指定管理実施事業
継続	本のリサイクル市	中止		(前年度 中止)	市民から提供いただいた不要な本の再活用を目的にリサイクル市を開催。 ※代替事業として本館玄関にリサイクル本コーナー(無料)を常設。		指定管理実施事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	終戦記念日関連事業 *原爆パネル展示	8月3日 ～15日	本館	一般	8月の原爆の日を迎える期間において、原爆のパネル展示を実施。		指定管理実施事業
継続	恐怖の図書館 夜の図書館上映会	8月1日	本館	10名 (前年度 13名)	怖い本の朗読やスペシャル上映会を開催。		指定管理実施事業
継続	平和祈念上映会	8月11,12日	本館	一般 8名 (前年度 6名)	戦争に関する上映会を実施。		指定管理実施事業
新規	夏の作品発表会 ～おうち時間で作ったもの 飾ってみませんか?～	8月1日 ～31日	本館 恵庭分館 島松分館	21名	利用者が図書館の本を読んで作った作品を、その本とともに紹介し 展示。 募集 7月13～31日		指定管理実施事業
継続	ハッピーマンデーミニ工作会	5月3日 8月9日 9月20日	本館	3回 44名 (前年度3回 33名)	祝日開館周知のミニ工作会を実施。		指定管理実施事業
新規	画用紙でオリジナルフラワー ボックスを作ろう	7月31日	本館	6名	夏休み工作会として、フラワーボックスを作成。		指定管理実施事業
継続	サンタクロースを探そう!	12月25日	本館	27名 (前年度 198名)	館内にサンタクロースを置いて探すゲームを実施。		指定管理実施事業
新規	本の福包	12月25日 ～1月16日	本館・恵庭分館・島松分館	415名	書名を隠した本に紹介文を付けて展示する特集。		指定管理実施事業
新規	手島圭三郎絵本原画展	9～11月	市内小・中学校		絵本作家手島圭三郎氏の原画を巡回展示。児童生徒の読みたい気持ち を高めるとともに、本物の芸術作品を見る体験学習の機会として 実施。		学校図書館活動推進事業と して実施
継続	えほん世界がひろがる ニコニコさつえい会	10月10日	本館	27名 (前年度 38名)	1歳未満の乳児に絵本の一場面に入ってもらおう撮影会を実施。		指定管理実施事業
継続	としょかんまつり	中止	本館	(前年度は展示事業を実施)	新型コロナウイルス感染症対策として、10月に週替わりイベント(ス ペシャル上映会/おはなし会/工作会)を開催。		連携事業
継続	図書館開館24時	11月13日	本館	1部 74名、2部 48名 (前年度 160名)	市民との協働で実行委員会を組織。図書館を夜間まで開館し、音楽 会などの催しのほか、本の貸出を実施。新型コロナウイルス感染症 対策として2部制にて時間・人数を制限して開催。		連携事業
継続	シネママラソン	11月20日	本館	17名 (前年度 10名)	1日を通じて3作品の上映会を開催。		指定管理実施事業
継続	ぬいぐるみとおとまり会	11月21日	本館	9名 (前年度 20名)	子どもたちのぬいぐるみを預かり、図書館での活動風景をアルバム にしてプレゼントするイベント。		指定管理実施事業
新規	おうちで本格的なスパイス カレーをつくろう!!	12月18日	本館・市民会館	39名	「札幌らっきょ」の井出シェフを講師として料理教室を開催。ま た、カレーに関する本の展示などを実施。		連携事業 まちチャレ協働事業

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	図書館お年玉抽選会	1月4日	本館・恵庭分館・島松分館	236名 (前年度 270名)	雑誌等の付録を活用し、くじ引きができる抽選会を実施。		指定管理実施事業
新規	初音ミクのぬり絵を楽しもう	1月5日	本館	9名	図書館や書店で本を手に取り読むことのきっかけづくりとして出版社からの申出・協力により、ぬり絵のワークショップ・展示を開催(展示は30日まで)。	0	
継続	お正月をあそぼう!	1月10日 1月11日 1月15,16日	本館 恵庭分館 島松分館	139名 (前年度 31名)	すごろくやかるたに合わせて、読み聞かせや福笑いのパネルシアターを開催。		指定管理実施事業
継続	家読(うちどく)推進事業 *うちどくノート、ブック リストの作成・配布 *うちどく講演会	通年 中止	本館 恵庭分館 島松分館	(前年度 134名)	家庭で同じ本を読み、感想を話し合うことでコミュニケーションを深める「家読(うちどく)」の普及に努める。 ・うちどくノートの作成・配布 ・「この本読んだ?ブックリスト2021」の作成・配布 ※講演会は中止したが、本館・恵庭分館で講師の絵本特集コーナーや作成したパネル展示を実施。		読書推進事業・学校図書館活動推進事業及び指定管理業務として実施
継続	図書館に住んでみるツアー	中止		(前年度 5名)	市民との協働で実行委員会を組織、図書館に泊まり、夜の図書館を体感するツアーを開催(5組まで)。		市民との協働
継続	保健センター訪問事業 *ブックスタート *ブックスタートプラス	毎月1回 毎月1回	保健センター	9・10カ月児と親 12回 425部 (前年度410部) 1歳6カ月児と親 12回 412部 (前年度 445部)	乳児期における利用サービスの取り組みとして、保健師と連携しながら絵本・絵本ガイドなどが入った「ブックスタートバック」をプレゼントする。 家庭での読書環境の継続と充実を図るため、保健センターで実施される1歳6ヶ月児健診に参加された親子に絵本1冊と絵本ガイドをプレゼントする。		指定管理実施業務
継続	おはなし広場	随時	本館 恵庭分館 島松分館	36回181名・乳児から児童 (前年度 231名) 17回 63名・乳児から児童 (前年度 68名) 14回94名・乳児から児童 (前年度 54名)	児童奉仕活動の基本的な事業として、絵本の読み聞かせ、紙芝居等を実演。市内の読み聞かせサークルの協力を得て実施している。午前の部は乳幼児、午後の部は幼児～小学校低学年が対象。		指定管理実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	BALLOONおはなし会	随時	本館	6回 79名・小中学生から一般 (前年度 79名)	洋書絵本の原語による読み聞かせ。児童が異文化に触れ、国際感覚を養うことを目的とする。読み手は図書館員と市教委採用ALT、北海道ハイテクノロジー専門学校の外国人学生。		指定管理実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	映画会 *大人向け映画会 *子ども向け映画会	毎週 水曜日 第2・4 土曜日	本館 本館	31回 173名・児童から一般 (前年度 151名) 14回 62名・児童から一般 (前年度 26名)	上映許諾及びパブリックドメインの映画を上映。		指定管理実施事業 図書館所蔵資料を活用

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	学校教育機関との連携事業 * 学校への団体貸出	随時		8,540冊・小中学生 (前年度 7,142冊)	学校カード、学年カード、学級カードを使用し「絵本・物語団体貸出」を中心に貸出を行った。		指定管理実施事業 学校配本システムを活用
	* 協力貸出			1,050冊・小中学生 (前年度 959冊)	また市立図書館の蔵書を児童及び教職員が学校図書館を介して貸出が受けられる学校図書館配本システムにより、協力貸出が増加している。		
	* 総合学習への支援			3件 3名 (前年度 11名)	総合学習、調べ学習のための図書館団体利用の受入。		
	* 職業体験学習			0名 (前年度 0名)	図書館司書業務の体験学習の受入。		
	* 職員派遣			2名 (前年度 0名)	総合学習や事例報告のための訪問。		
	* 実習生受入			0名 (前年度 0名)	大学の図書館司書課程を履修している学生の実習受入。		
継続	団体利用受入	随時		団体 299名 (前年度 75名)	幼稚園等の見学など団体利用の受入。		指定管理実施業務
継続	高齢者・障がい者等サービス * 図書宅配サービス	通年	第2・4 水曜日	25名108冊・来館困難者 (前年度 10名41冊)	高齢者など図書館来館が困難な市民に対し、図書の貸出や返却を有償で実施する。		指定管理実施事業
	* 図書の音訳	通年		0件・障がい者 (前年度 1件)	恵庭市朗読赤十字奉仕団による図書の音訳。		
	* 郵送貸出	通年		0名・障がい者 (前年度 0名)	視力に障がいをお持ちの方への録音図書や点訳図書の郵送貸出。		
	* サビエサービス	通年		2名 10冊・障がい者 (前年度 4名 15冊)	視力に障がいをお持ちの方へ、サビエ(日本点字図書館のシステム)が持つデジータ等のダウンロードと提供を行なう。		
	* 対面朗読サービス	通年		1件・障がい者 (前年度 15件)	恵庭市朗読赤十字奉仕団の協力により、視覚障がい者への対面朗読を実施。		
継続	ブックステーション事業	通年	黄金ふれあいセンター	1,387名 2,136冊 (前年度 1,402名 2,319冊)	図書館の予約本を受け取り、返却できるサービスポイント。		
			生涯学習施設かしわのもり	552名 908冊 (前年度 490名 849冊)			
継続	高校ブックライン	通年	恵庭北高校	13名 21冊 (前年度 31名 59冊)	生徒・教師を対象に予約本の配本を行う。		
			恵庭南高校	0名 0冊 (前年度 0冊)			
継続	恵庭まちじゅう図書館	通年	市内	43館 (前年度 44館)	人とまちを育む読書条例制定を機に開始した事業。市内の様々なカフェやオフィスなどに店主や社員などのお気に入りの本を展示し、訪れた人と本の会話を楽しむ読書コミュニティ事業。	0	

【郷土資料館】

領域：郷土資料館

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	R2年度遺跡発掘調査成果展	4月24日 ～6月27日 (22日間)	郷土資料館	268名	令和2年度調査を実施した遺跡から発見された土器・石器などの出土資料、及び調査状況を撮影した写真パネルを展示。	0	(小中学生 57名)
継続	カリンバ土曜講座①	4月24日		19名 (前年度17名)	演題「ユカンボン川流域の遺跡 ～令和2年度の調査から～」 講師 恵庭市郷土資料館 主任学芸員 鈴木将太	0	
新規	企画展「漁川と人々の暮らし」	7月24日 ～8月22日 (24日間)	郷土資料館	566名	恵庭の母なる川「漁川」に着目し、人々の暮らしとどのように関わり、長い歴史を歩んできたのか紹介。	5	(小中学生 141名)
継続	「第8回 カリンバまつり」	8月21日	郷土資料館	31名 (前年度23名)	まが玉作りとベンガラ染め体験を実施。	0	(小中学生 13名)
継続	企画展「特別公開2021 カリンバ遺跡重要文化財 漆塗り装身具」	中止		(前年度0名)	年に1度、カリンバ遺跡の重要文化財 漆製品の実物資料を展示公開。	0	
継続	常設展展示室入替展 「戦争資料展」	8月1日 ～8月26日 (21日間)	郷土資料館	593名 (前年度1,063名)	常設展示室「昭和コーナー」を一時撤収し、市民より寄贈を受けた戦争関連資料約70点を展示。	0	(小中学生 243名)
継続	アイヌ文化マスター育成事業	7月4日 8月1日	郷土資料館 平取町	4名	市内に在住する中高生のうち公募した4名が、計8回の講座や体験でアイヌ文化を学ぶ。	48	(小中学生 4名)
新規	アイヌ文化学習見学会事業	7月31日	白老町、伊達市	23名	市民を公募し、アイヌ文化を学ぶバスツアーを実施。	101	(小中学生 2名)
継続	星空観察会	中止		(前年度0名)	天体望遠鏡を使って星座や惑星を観察する。	0	
継続	漁川の生きもの観察会	中止		(前年度0名)	漁川に生息する魚や水生昆虫たも網で捕獲し、観察を行う。	0	
新規	ふるさと散歩見学会	中止		(前年度0名)	郷土資料館ボランティアの会共催事業。 ①学習会開催 公募による歴史見学会ボランティアガイドの学習講座 ②見学会の開催 ボランティアガイドが分担して歴史的ゆかりのある場所を案内しながら訪ね歩く。	0	
継続	カリンバ土曜講座③	10月2日	郷土資料館	13名	演題「あなたの知らない周堤墓の世界 ～キウスからカリンバまで」 講師 千歳市埋蔵文化財センター 主事 茅原明日香氏	0	
新規	北海道文教大学展	10月23日 ～ 12月19日	郷土資料館	776名	1942年創設の北海道女子栄養学校に始まる学園の歴史を鶴岡夫妻が足跡と共に、今年4月恵庭に集約した北海道文教大学等の概要を紹介	5	(小中学生101名)

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	決算額(千円)	備考
継続	第8回カリンバ講演会	11月14日	恵庭市民会館	47名	演題「5世紀後半と8世紀の『恵庭』への移住者」 講師 宮塚文化財研究所 所長 宮塚 義人氏	50	
継続	カリンバ土曜講座②	12月18日	郷土資料館	14名	演題「縄文海進最盛期の遺跡～今より温暖だった縄文時代前期の特色」 講師 (公財) 北海道埋蔵文化財センター主査 立田 理氏	5	
継続	令和3年新収蔵資料展	1月4日 ～1月27日 (22日間)	郷土資料館	112名 (前年度256名)	令和3年中に市民から寄贈を受けた34件、264点の資料の中から生活用具など74点を展示。	0	(小中学生 15名)
継続	ひな人形展	2月5日 ～3月13日	郷土資料館	554名 (前年度870名)	これまでに寄贈を受けた大正から平成までの6組のひな人形に加え、今年新たに寄贈を受けた明治期のひな人形1組を展示。	0	(小中学生 277名)
継続	ふるさと教育宅配事業	6月 ～11月	市内小学校	市内小学校全児童	郷土資料館収蔵資料を4テーマごとに市内の8小学校に貸出し、巡回して展示を行う。	0	

令和3年度 恵庭市教育委員会 社会教育事業報告

令和4年4月作成

編集 恵庭市教育委員会

教育部社会教育課

〒061-1498 恵庭市新町10番地

TEL0123-33-3131 内線1711

E-mail : syakaikyoiiku@city.eniwa.hokkaido.jp
